



～ ネットパトロール事業から～

## ネット上の子どもたちの世界、 たいへん心配です！！



長崎県では昨年9月から、県教育委員会、県学事振興室、県警少年課及び生活安全企画課サイバー犯罪対策係と連携しながら、子どもたちが作成したり、閲覧・書き込みをしている個人ホームページや掲示板、ゲームサイト等を監視する「ネットパトロール事業」を実施しています。

### 1 実施状況（平成22年4月1日～11月30日の8か月間）

パトロール総件数 5,602件

事務局への報告件数 1,501件

（小学生7、中学生293、高校生1,197、無職少年4）

削除依頼件数 57件（削除等件数32）

削除依頼内容

生徒間のいじめ、生徒間・教師及びユーザーへの誹謗中傷、非行（飲酒・喫煙・パチンコ・喧嘩の誘い・万引・深夜徘徊等）、盗撮、不純異性交遊、ネットゲームトラブル、個人が特定できる写真・プリクラ等の掲載

### 2 実施によって見えてきた現状や課題

個人情報（氏名、学校・学年名、部活名、生年月日、成績、住所、家族構成等）を安易に公開している子どもがたいへん多い。日記への書き込みから個人が特定できたり、学校生活の内容（テスト、体育祭、文化祭）から学校の特定ができる場合が多い。

日記のやりとりや写真の掲載等について、世界中の誰からでも見られているという認識が薄い。日常を細かに書くことでトラブルも発生している。

携帯のカメラやプリクラで撮った本人及び友人の顔写真（モザイク無し）を掲載している子どもが多い。特にプリクラの利用が増え、化粧の加工を施したり、異性とキスしている写真（ちゅープリ）を掲載している中高生が増えている。

非行行為（飲酒や喫煙）の書き込みや写真掲載が増えてきている。

他校（県外を含む）や成人との交流が増えてきている。（広域化）

無料ゲームサイトでの登録が増えてきている。特に女子の日記にコスプレやBL（ボーイズラブ）の書き込みが増えている。

校内写真や校内での更新（授業中や休み時間等）から、携帯電話の校内持ち込みが疑われる。

プロフィールサイトは最終的にアダルトサイト（広告バナー）につながるものが多く、有害情報にふれる危険性が高い。

深夜に、日記や掲示板の書き込みをしている子どもが少なくない。

### 3 学校へのお願い

小・中学校、高等学校の先生方には、次の4点についてご指導願います。

- (1) ネットは公共の場であり、パトロールが見守りに来ること(見守られている)
- (2) ネット上に公開した写真や日記等は、パスワードをかけていない限り、世界中の誰からでも見られていること(悪い大人も見ている!悪い大人が狙っている!)
- (3) ネット上に安易に個人情報を掲載しないこと。流れた画像・文書は消せない!
- (4) 悪質な書き込みや誹謗中傷は犯罪行為であること。掲示板は匿名ではない!  
(犯罪性のあるものは侮辱罪や名誉毀損等に問われる場合がある。)

### 4 保護者へのお願い

かけがえのない子どもたちを被害者にも加害者にもしないため、また、子どもたちの心と体の健康を守るために、携帯電話が本当に必要かどうか家族で十分に話し合しましょう。そして、もし携帯電話にインターネットをつけることになったら、次のようなルールを決めましょう。

- (1) メールや掲示板にうそや友達の悪口は書かない。
- (2) 氏名や住所、写真等個人情報は絶対に掲載しない。
- (3) 食事の時や深夜は利用しない。
- (4) ネット上で知り合った人に絶対に会わない。  
(年齢・性別を詐称して近寄ってくる悪い大人が後を絶たない)
- (5) フィルタリングに加入し、決して外さない。  
(全国で性被害に遭った子どもの約99%が未加入)



編集・発行 長崎県子ども政策局子ども未来課

〒850-8570 長崎市江戸町2番13号

電話 095-895-2686

ホームページ <http://www.pref.nagasaki.jp/kokoro/>

